

表3

事故調査報告書										
1 災害状況の把握										
1.いつ 午前・午後	年 月 日 時 分頃	2.どこで								
3. だ れ が	①氏名	②年令			才	③資格				
	④所属				⑤職種					
	⑥経験年数 (勤続年数)	年 (年)	月 (月)	⑦その他						
4. け が の 状 況	①部位 頭、顔、目(右・左)、鼻、耳(右・左)、口、歯 肩(右・左)、背中、腰、腹、腕(右・左)、肘 手(右・左)、手指(右・左、第 指)、脚(右・左) 足(右・左)、足指(右・左、第 指) (その他)			②種類 骨折、脱臼、捻挫、筋痙攣、腰痛 挫傷、擦傷、切傷、創、刺傷、 異物、火傷、凍傷、熱中症、 感電、中毒、歎欠、窒息 (その他)			③程度 不休 (通院) 休業 (入院) 後遺障害		日 日 日 級	
2 災害発生の状況										
1.何の作業で				4.略図						
2.何をどうしよ うとした時に										
3.何がどうなって どうなった										
現認者										
3 事故の原因分析					4 再発防止対策					
1. 起因物(事故の原因となった物・設備)					→ 1. 技術面の対策 何を 誰が いつまでに					
直接 原因	2. 不安全状態					→ 2. 教育面の対策 何を 誰が いつまでに				
	3. 不安全行動					→ 3. 管理監督面の対策 何を 誰が いつまでに				
間接 原因	4. 何故そんな行動をしたのか 作業手順を知らない、教わっていない、忘れた 面倒だった、怠いでいた、とっさに手が出た まさか事故になるとは思わなかった、身体の不調 (その他)					→ 3. 管理監督面の対策 何を 誰が いつまでに				
	5. 管理監督の不備 不安全箇所を放置した、始業点検をさせなかった 作業手順を決めていない、教えていない 手順蒸しを黙認した、作業指示が適切でなかった (その他)					→ 4. 管理体制の見直し 何を 誰が いつまでに				
基礎 原因	6. 管理体制の不備 責任権限が不明確(トップ、課長、LM、職員) 安全輕視、生産優先、責任回避 (その他)					→ 4. 管理体制の見直し 何を 誰が いつまでに				